



# PGM 世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表選抜大会

## 関東予選②／U6決勝 ムーンレイクGC 鶴舞C (千葉) 結果のお知らせ

< PGM世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜大会 6歳以下の部決勝大会&関東予選② >

◇ 3月28日 ◇ 千葉・ムーンレイクGC 鶴舞C (6歳以下の部男女2007ヤード、パー72ほかカテゴリー別)

◇ 出場135人 ◇ 晴れ

### < 6歳以下の部決勝大会&関東予選② 概況 >

6歳以下の部男女で、IMG A世界ジュニアゴルフ選手権(7月10~13日、米カリフォルニア州サンディエゴ)の日本代表が決定した。男子は福井誠ノ介(愛知・東郷町中部保育園年長)、女子は越水愛理花(東京・神宮前小1年)が、ともに3アンダー69をマークして代表切符を手にした。

予選では、15-18歳の部男子は中村竜(茨城・鹿島学園高2年)が4オーバー76で2位に3打差をつけ、トップで東日本決勝大会(4月21~22日、茨城・美浦GC)に進んだ。同女子は松岡華(千葉・千葉学芸高2年)が1アンダー71で回り、古家翔香(東京・代々木高3年)を1打振り切って1位通過。13-14歳の部では、男子の篠原雷登(東京・国分寺二中1年)が同じ距離の15-18歳の部男子を上回るイーブンパー72の好スコアで1位になった。同女子は高野愛姫(東京・飛鳥中1年)がイーブンパー72で回り、2位に10打差をつけて1位となり、東日本決勝大会に進んだ。

### < 6歳以下の部 決勝大会結果 >

IMG A世界ジュニアゴルフ選手権日本代表は以下の通り。敬称略。

#### ▽ 6歳以下男子

【1位】福井誠ノ介(愛知・東郷町中部保育園年長) = 69

#### ▽ 同女子

【1位】越水愛理花(東京・神宮前小1年) = 69

### < 関東予選② 予選結果 >

東日本決勝大会進出者は以下の通り。敬称略。

#### ▽ 15-18歳男子

【1位】中村 竜(茨城・鹿島学園高2年) = 76

【2位】篠原株登(新潟・開志国際高2年) = 79

【3位】菅野義稀(千葉・小見川中3年) = 79

【4位】伊澤健人(東京・安田学園高1年) = 80

#### ▽ 同女子

【1位】松岡 華(千葉・千葉学芸高2年) = 71

【2位】古家翔香(東京・代々木高3年) = 72

【3位】堀越心愛(茨城・明秀学園日立高1年) = 74

【4位】吉津谷彩香(新潟・開志国際高1年) = 75

▽13-14歳男子

【1位】篠原雷登（東京・国分寺二中1年）=72

▽同女子

【1位】高野愛姫（東京・飛鳥中1年）=72

【2位】勝亦令奈（静岡・加藤学園暁秀中1年）=82

【3位】山之口 空（東京・志村第三中1年）=83

▽11-12歳男子

【1位】上田翔太（愛知・木曽川西小6年）=84

【2位】相浦大輝（神奈川・西梶ヶ谷小5年）=84

【3位】米倉颯希（東京・小柳小6年）=85

【4位】市村翔太郎（茨城・豊浦小6年）=86

▽同女子

【1位】小俣柚葉（東京・桃井第三小6年）=74

【2位】藤代成実（埼玉・八幡小6年）=76

【3位】安西歩美（茨城・つくば東小5年）=78

【4位】平尾 遥（東京・上ノ原小6年）=83

【5位】井上葵姫（東京・白金小6年）=88

▽9-10歳男子

【1位】小林麟太郎（千葉・日の出小4年）=75

【2位】渋井晃太郎（神奈川・瀬戸ヶ谷小4年）=76

【3位】吉田 悠（東京・瀬田小3年）=81

【4位】石垣龍之介（三重・桜島小4年）=82

【5位】渡邊日向（栃木・清原東小3年）=84

【6位】上田涼真（愛知・木曽川西小3年）=85

【7位】戸村空汰（埼玉・霞ヶ関南小2年）=89

▽同女子

【1位】長澤愛羅（山梨・身延清稜小4年）=69

【2位】吉崎マーナ（沖縄・沖縄カトリック小4年）=78

【3位】岸田想來（東京・鈴ヶ森小4年）=79

【4位】戸高玲奈（東京・石神井小3年）=79

【5位】岩永杏奈（兵庫・塚口小3年）=82

【6位】佐藤彩葉（茨城・境小3年）=85

【7位】西澤美李（神奈川・本町小4年）=86

【8位】高村仁香（神奈川・森村学園初等部3年）=87

▽7-8歳男子

【1位】沖田 雫（千葉・井野小2年）=73

【2位】山崎暖真（東京・富士見台小2年）=75

【3位】林田聖也（福岡・お宮の里幼稚園年長）=80

▽同女子

【1位】鈴木めい（千葉・豊岡小2年）=74

【2位】飯田柚月（千葉・金杉台小1年）=77

【3位】重原純奈（千葉・幸小1年）=77

【4位】渡部 琴（東京インターナショナルスクール小2年）=81

（注）同スコアの順位は18番からのカウントバックによる

（注）6歳以下の部は4月以降の進学校、新学年

## 6歳以下の部決勝大会 ◇6歳以下の部男女

◇3月28日◇千葉・ムーンレイクGC鶴舞C

(男女とも2007ヤード、パー72)

6歳以下の部男女で、IMG A世界ジュニアゴルフ(7月10～13日、米カリフォルニア州サンディエゴ)の日本代表が決定した。

男子では福井誠ノ介(愛知・東郷町中部保育園年長)が3アンダー69で回り、2位に2打差で世界代表を決めた。大詰めの17番でピン手前から10メートルのバーディーパットを入れ、18番パー5では10メートルに2オンする連続バーディーで抜け出した。「ロングパットが決まって楽しかった。気分良かった。ガッツポーズをした」とニコニコしていた。

女子も接戦となったが、越水愛理花(東京・神宮前小1年)が3アンダー69をマークし、2位に1打差で世界切符を手にした。「バーディーがたくさんとれた(5バーディー)ので楽しかった。ドライバーがまっすぐ行ってよかった」と笑顔を振りまいた。121ヤードの16番ではそのドライバーで1オンするバーディーを奪った。世界ジュニアでは「優勝して世界一になる」と口をそろえていた。

## 関東予選② ◇13-14歳の部男子

◇3月28日◇千葉・ムーンレイクGC鶴舞C

(7115ヤード、パー72)

篠原雷登(東京・国分寺二中2年)が、同距離の15-18歳の部男子を上回るイーブンパー72で1位となり、東日本決勝大会(4月21～22日、茨城・美浦GC)に進出した。「今日はパープレーが目標だった。アプローチとパターがうまくいった」と、納得の表情を見せた。ドライバー飛距離が230～240ヤードと「飛ぶ方ではない」といい、距離の長いこのコースでは「パーをとって行って、ロングで何とかバーディーを取ろう」という作戦。狙い通り、4つのパー5では、18番で第3打を10センチにつけるなど3ホールでバーディーを奪う積極性と、7ホールで1パットのパーを拾う粘りを見せた。「世界で戦ってみたいから」と、この予選に挑戦した。東日本決勝大会に向けて「セカンドショットの精度がまだ足りないので、練習します」と、課題を挙げていた。

## 関東予選② ◇15-18歳の部女子

◇3月28日◇千葉・ムーンレイクGC鶴舞C

(6050ヤード、パー72)

松岡華(千葉・千葉学芸高2年)が、1アンダー71をマークして、首位で東日本決勝大会(4月21～22日、茨城・美浦GC)に進んだ。第一声は「あと5つぐらい、スコアを伸ばせたかなと。チャンスだらけでした」と残念そうな表情。この日は得意のアイアンショットがさえ「グリーンを外したのは3回ぐらい」だったという。ものにしたバーディーは、インスタートの14番で2メートル、5番で3メートルだった。ドライバー飛距離は240～250ヤードと飛ぶ方だが「もっと飛ばないと。見た目(身長168センチ)の示しがないんです」と笑う。東日本決勝大会に向けては「ショットの精度をつけて、パッティングは不安なく力強く決められるようにしたい」と意欲を見せていた。



写真：6歳以下の部男女代表／福井誠ノ介(左)、越水愛理花  
©IJGA2018



写真：13-14歳男子 篠原雷登  
©IJGA2018



写真：15-18歳女子 松岡華  
©IJGA2018